

NO.49



NO.50



多くの皆さまにご愛読いただけるよう、見やすい紙面づくりに取り組んでいます



たまて箱

～たまな市議会だより～

NO.51



NO.52



NO.53



NO.54



NO.55



令和元年
9月定例会
令和元年11月1日発行
NO.56

全会一致で承認、可決した議案

議番号	議案名
議第59号	専決処分事項の承認について 専決第1号 令和元年度玉名市一般会計補正予算(第2号)
議第70号	玉名市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について
議第72号	玉名市附属機関の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第73号	玉名市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第74号	玉名市子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議第75号	玉名市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について
議第76号	玉名市農産物直売所郷〇市条例の一部を改正する条例の制定について
議第77号	玉名市水道事業条例の一部を改正する条例の制定について
議第78号	教育委員会委員の任命について
議第79号	公平委員会委員の選任について
議員提出第3号	決算特別委員会の設置について
意見書案第1号	教職員定数の改善及び義務教育に係る確実な財源保障に関する意見書の提出について

賛否の分かれた議案

議案	議員																議決結果				
	坂本 公司(新生ク)	吉田 憲子(創政未来)	一瀬 重隆(自友ク)	赤松 英康(市民改革)	古奥 俊男(新生ク)	北本 将幸(創政未来)	多田 限啓二(創政未来)	松本 憲二(自友ク)	徳村 登志郎(公明党)	西川 裕文(新生ク)	嶋村 徹(市民改革)	内田 靖信(自友ク)	江田 計司(無党派)	近松 恵美子(新生ク)	前田 正治(共産党)	作本 幸男(新生ク)		森川 和博(市民改革)	中尾 嘉男(新生ク)	田畑 ひとし(市民改革)	
議第69号	令和元年度玉名市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛17、反2)
議第71号	玉名市民会館条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決 (賛17、反2)

※新生ク…新生クラブ/自友ク…自友クラブ/創政未来…創政未来/市民改革…市民改革クラブ/無党派…会派に属さない議員

請願 審議結果

件名	所管委員会	委員会結果	本会議最終結果
請第2号 主要農作物種子法廃止に際し、市民の食糧主権と食の安全を守るため、熊本県独自の条例化を求める請願	建設経済委員会	採択 (全員一致)	採択 (全会一致)
請第3号 教職員定数の改善及び義務教育に係る確実な財源保障を図るための、2020年度政府予算に係る意見書の提出に関する請願	文教厚生委員会	採択 (全員一致)	採択 (賛成多数)

人事

教育委員会委員の任命、公平委員会委員の選任について同意しました。(敬称略)	
★教育委員会委員 隈部 知吏	★公平委員会委員 林田 優子

決算特別委員会の構成委員の紹介

委員長 嶋村 徹	副委員長 吉田 憲司				
委員 古奥 俊男	多田限啓二	内田 靖信	江田 計司	近松恵美子	森川 和博

令和元年9月2日 選任

令和元年度玉名市一般会計補正予算可決

6億5,970万円

現在の病児・病後児保育施設



病児・病後児保育施設整備事業
2,813万円

前回のいちごマラソン大会



フルマラソン大会運営事業
(玉名いだてんマラソン等総合プロデュース委託料)

170万円

討論 私はこう考える!!

令和元年 第2回定例会(9月)

令和元年第2回定例会は、9月2日から9月26日まで開催された。提出議案は、令和元年度補正予算、条例制定、人事案件など12件ですべて原案どおり可決した。補正予算の主なものとしては、病児・病後児保育施設整備事業、国際スポーツ大会キャンプ誘致推進費などであった。人事案件では、教育委員の任命などについて同意した。

また、平成30年度決算議案9件については、本会議開会日に設置された決算特別委員会へ付託され、継続審査となった。(決算特別委員会の開催日は、令和元年10月23日から25日)



7月豪雨で被害を受けた状況

災害関連地域防災
がけ崩れ対策事業
3,780万円

議第69号
令和元年度玉名市一般会計補正予算(第3号)

原案反対 前田 正治
給食センター調理運搬業務は、センター施設や設備、光熱費など市が事業者は無償で提供。献立作成、食材購入、給食調理の管理監督も市にある。請負事業者は労働力の提供であり、この請負契約は偽装請負の疑いが強い。

議第71号
玉名市民会館条例の一部を改正する条例の制定について

原案反対 前田 正治
新しい市民会館使用料の提案は良しとしても、合わせて、従来の市民会館会議室の使用料を上げることは賛同できない。市民会館建設について市民の賛否が分れた中、便乗値上げの批判が免れないこの議案に反対する。

請第3号
教職員定数の改善及び義務教育に係る確実な財源保障に関する意見書の提出について

原案反対 徳村 登志郎
国としてもすでに問題意識をもって取り組んでいる。本意見書案は偏りがある。新学習指導要領が2020年度全面実施される。英語の「専科指導教員」の増、教職員定数の改善が盛り込まれている。国庫負担が3分の1になったとはいえ、総額裁量制を導入することによって自治体の自由度が高まった。

行政視察報告

議会改革

令和元年7月25日～26日

議会改革推進特別委員会

上天草市 市議会タブレットの導入について

上天草市議会では、ペーパーレスを目的とし平成31年4月よりタブレット端末を導入。年間維持費は約150万円だが、議案の製本費、各種連絡事務などの作業量の軽減効果のほうが大きいとのことであった。実際に使用されているタブレットを我々も操作しながら説明を受けたが、ペーパーレスにしても審議に支障はなく利便性が高いと感じた。

天草市 市議会タブレットの導入について

天草市では、ペーパーレスと文書保存・管理の効率化を図り、タブレットを導入されていた。

タブレット端末を携帯することで、過去の資料が閲覧可能になり、それを用いて市民等への説明ができ、情報公開につながっているなど多くの利点を学ぶことができた。



▲天草市での研修の様子

議会運営

令和元年8月6日～7日

議会運営委員会

兵庫県小野市 政務活動費の廃止と開かれた議会

小野市では、平成29年度から兵庫県内で初めて議員提案で「政務活動費の交付を廃止する条例」を全会一致で可決された。代わりに「議会調査研究活動費」を新設、調査研究事業の目的を明確にされていた。当市でも報告会を行なっているが、報告書類の提出なども含め検討すべき項目があると感じた。

兵庫県たつの市 市議会基本条例の検証と市民との意見交換会について

たつの市の議会基本条例の内容は、当市とほぼ同様な項目であった。基本条例の評価を行ないそれに基づいて検証し、反省点を今後の新たな行動計画につなげていた。また、3常任委員会主催で、年1、2回の頻度で市民との意見交換会も行なわれていた。当市も各団体との意見交換会は実施しているが、今後は基本条例の検証を十分行なっていくべきであると感じた。



▲たつの市での研修の様子

有治・公共施設

令和元年8月23日

有明海沿岸道路及び公共施設建設調査特別委員会

東京都新宿区 地域にゆかりのある人物や地域性を活かした施設「漱石山房記念館」を視察

新宿区の「漱石山房記念館」を視察。この施設は住宅街の中にあり多くの来館者が訪れている。常設展示コーナーや全国の夏目漱石資料館と連携した貴重な展示物、若者を取り込むためアニメを使ったコーナーも設けられていた。建設費用は12億円、指定管理者制度で運営されていた。館内には展示のほかにカフェスペースがあり、漱石の本を読めるコーナーなどゆっくり過ごせるスペースも設けられていた。地域にゆかりのある人物や地域性を活かした施設整備等の参考にしていきたい。



▲漱石山房記念館での視察の様子

委員会報告

総務

令和元年9月17日開催

現在の公立玉名中央病院の別棟にある病児・病後児保育施設（ひだまりキッズ）計画は！

質問 新病院での病児・病後児保育施設は、別棟での整備計画なのか。

答え 市としても病院建設において協議をしたが、結果的に施設内での建設はできないと回答を得た。現在の公立玉名中央病院においても別棟にあり新病院建設でも同様に整備する。



▲新病院イメージ図

令和2年6月オープン予定の新しい市民会館について

質問 新市民会館の指定管理はどのように公募する考えなのか。

答え 新しい市民会館ホールを安定的にスタートさせる事が必要であり、今回非公募と考えている。引き続き自治振興公社を指定管理者として運営を行なっていく予定である。



▲建設中の新市民会館

建設経済

令和元年9月18日開催

豪雨災害により、同じ箇所でも崩落を繰り返さないよう十分な対策を！

質問 林道東部小岱山線の崩落箇所は、なぜ昨年に続き崩落したのか。

答え 昨年の崩落後に、原形復旧としてのり面を成形し植生マットを敷き詰めしたが、一部が完全に根付いていない状況で、今年の大雨が降り部分的に滑落した。



▲東部小岱山線 山側のり面 被災状況

元玉名排水路工事にガかる、支障木の伐採について伺う

質問 伐採本数は何本になったのか。

答え 40本を想定していたが、重機の作業範囲を確認したところ、対象は114本であった。



▲元玉名排水路伐採風景

文教厚生

令和元年9月19日開催

小天東小学校と小天小学校の統合について

質問 新しい学校づくり委員会がスムーズにいったとのことだが、協議の内容は。

答え 2校統合の日は令和2年4月1日に決定。学校名、校訓、校章、PTA関係、通学路関係などを話し合い、おおむね決定している。小天小学校の校歌を踏襲することとなった。



▲令和2年度統合により閉校予定の小天東小学校

債務負担行為補正（学校給食、図書館関連）について

質問 図書館窓口等業務について、毎年300万円増の理由を。また、玉名学校給食センター調理運搬等業務については、年度ごとの金額が同じ理由を問う。

答え 玉名学校給食センター調理運搬等業務については、見積もり近接2社による平均を設定金額に。現在の委託契約状況がかなり低く、このような結果になった。（図書館窓口等業務については、設定金額の説明が不十分であるとし、執行部より議案訂正がなされ、本会議にて了承された。）

その他の質問

- 改正住宅セーフティネット法に基づく居住支援について



質問

小・中学生の不登校の現状は、保護者に対してどのような支援をされているか伺う

全国的に不登校の児童・生徒数が増加傾向にある。不登校だけでなく発達障がいの子どもの数だけ苦悩を抱えた保護者がいる。本市では、すでに立派な「子育て学習会」が開催されているが、それ以外で親に対しての支援があるのか。また今後の課題と予定を伺う。

教育部長

不登校児童生徒は微増しており、教育相談員が、保護者の相談を受け助言している

本市は、教育相談員を2名配置し、不登校児童生徒の保護者の不安や悩みを聞き、助言をしている。他にも、毎月第3日曜日に、文化センターで、保護者対象の教育相談を行なっている。

※子育て学習会とは・・・

日頃の悩みや体験を出し合う情報交換の場です。

参加者は、保護者のみなさん、幼稚園保育園や小中学校の先生方などです。

【参加された保護者の感想】

- ◎同じ悩みをもつお母さんだから、安心して話することができた
- ◎わが子の気になる行動に、取り組む方法がわかった。



教育長

子育てをテーマとした学習会や不登校児童生徒をもつ保護者の会が定期的に開かれている学校があるが、市としては把握できていない。今後、保護者の会等を把握し、横のつながりを構築し、保護者を支援する仕組み作りに努める。

QRコード▶



ここが聞きたい

一般質問

今期定例会の一般質問は9月10日(火)、11日(水)、12日(木)の3日間にわたり行ないました。

QRコードで録画映像をご覧いただけます



その他の質問

- 公共施設適正配置計画について
- 観光施設の民営化について



質問

漁港のしゅんせつ土の処分問題での財政負担の影響は

令和8年度まで事業を予定されているが、来年から塩屋漁港内にある埋め立て地の処分が出来なくなり、事業費の大幅な増大が予想される。今後もしゅんせつ計画が継続するのであれば、運搬費・処分費用が増大し、財政負担が深刻で重大な問題となる。本市の見通しと市長の見解を伺う。

産業経済部長

市の財政見通しに挙げており、これまで同様国庫補助事業を活用していく

今後の見通しについては、短期的な取り組みとして天草の民間処分場への搬出で対応する。中長期的な取り組みとして市による処分場建設や、漁場造成のための再利用等、可能な限り早期に処分方法を決定したい。



▲大浜漁港のしゅんせつ状況

市長

漁港のしゅんせつは喫緊の課題であり、国・県の協力を仰ぎながら有効かつ効率的な対策を急ぎ検討していく。

QRコード▶



その他の質問

- 市役所の組織機構の再編計画。副市長2人体制導入について



質問

本市の道路整備計画・新病院周辺の豪雨災害時の往来通路の整備について

くまもと県北病院（仮称）周辺が豪雨災害時に浸水する恐れがあるが、災害時においても職員の通行や物資の搬入搬出ができるくらいの道路の整備が必要と思うが市の考えは。合併時の中心市街地までの15分構想に向けた道路整備計画の進捗状況を伺う。

建設部長

中心市街地までの15分構想を推進・新病院周辺では招続可能な箇所を検討する

新病院の災害時の通路確保については、接続可能な箇所等を調査し、災害時でも物資の搬入搬出も可能な通路の整備を、関係機関と協議をしながら進めていく。15分構想では、令和3年3月に都市計



▲くまもと県北病院機構 新病院イメージ図

画道路岱明玉名線が完了予定であり構想に寄与する。現在は、全20路線中8路線が整備され、残りの路線についても国の基本方針に基づき社会経済情勢の変化や市財政等に留意し、計画の見直しに取り組み道路網の再構築を目指す。

QRコード▶



その他の質問

- アンゴラ女子ハンドボールチームキャンプ誘致について
- 防災無線デジタル化に伴う受信機の配置について
- ふるさと納税の状況について



質問

市職員の人事交流の状況と今後について

市職員は、本市の行政運営の柱である。職員には、多くの経験をし、その体験をいかして今以上に良い玉名市にして頂きたい。そのためには、庁舎外の経験も大切であり、人事交流も含め出向等も必要であると思うが、現状と今後の計画について伺う。

総務部長

11名の市職員を派遣しており、今後も派遣による人事交流を推進していく

現在、熊本県との相互派遣や研修派遣等に、11名の市職員を派遣している。今後については、組織等を検討しているところであり、職員派遣を通しての人事交流は、派遣職員自身の資質向上だけでなく、派遣



▲東京都内で玉名のPR活動を行う派遣中の市職員

先との連携強化や職員間の情報交換につながるなど、多くの相乗効果をもたらすと認識しているため、引き続き前向きに取り組んでいく。

QRコード▶



その他の質問

- 学校教育のさらなる国際化に向けた取り組みについて
- 学校における働き方改革について
- 消防庁の消防団への支援・強化について



質問

キャッシュレス化推進について

①キャッシュレス化推進における宣伝周知活動について②税金の納付、各種手数料等のキャッシュレス化について伺う。

産業経済部長

①商工団体と連携し、キャッシュレス対応の体制を構築する

キャッシュレス化に伴う機器導入等のコスト面、決済方法等についての知識の習得など事業者にとって課題が多い。今後も各種商工団体等が実施する相談会・体験会を広報紙やホームページで周知し、キャッシュレス化に対応できるように推進する。

市民生活部長

②納税のキャッシュレス化は、今後費用対効果と比較検討する

納税のキャッシュレス化については、利便性の向上を図るうえで検討すべき課題で

各国のキャッシュレス化の進展状況

韓国	89.1%
中国	60.0
英国	54.9
米国	45.0
インド	38.4
日本	18.4 ※2015年、経済産業省調べ
ドイツ	14.9

▲各国のキャッシュレス化

ある。導入には、初期費用やランニングコストが発生するため、各種手数料等も含め、今後他市の状況や本市における利用見込み、利便性やサービス向上と導入費用を比較検討し、調査・研究を進める。

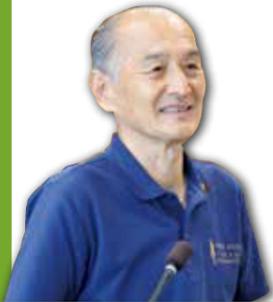
QRコード▶



古奥 俊男 議員 (新生クラブ)

その他の質問

- 産業用地整備について
- 小中学校の給食について



質問 新玉名駅前開発とその周辺整備について

進出企業に対するアンケート調査の回答数と内容を伺う。また県営藤崎台球場の移転事業があるようだが、新玉名駅周辺整備として早く名乗りを上げ、県北の都として本市が発展するよう誘致事業に取り組むべきだが、考えを伺う。

建設部長 新玉名駅周辺に企業進出が見込めるため、県営野球場も含め誘致事業を進めていく

企業約3,000社に対し、新駅周辺の用地取得意向調査を行なった。商業店舗希望が23社、住宅やマンション希望が9社興味を示しており、今後事業化に向けて計画を進めることで、企業進出が見込めると考える。

市長 県営野球場の誘致が実現すれば、経済効果は大きく、地域振興策の



▲新玉名駅周辺

ひとつの拠点となり得るものである。これまでも県に話をしてきた経緯もあり、今後も県の動向に注視し、地元県議会議員とも連携を図りながら進めていく。

QRコード▶



北本 将幸 議員 (創政未来)

その他の質問

- 国際スポーツ大会キャンプ誘致について
- 県民体育祭について
- スポーツツーリズムについて



質問 スポーツを活かした地域活性化策に取り組んで!

本市においては、今後「玉名いでんマラソン」、東京オリンピックキャンプ誘致、県民体育祭玉名荒尾大会など大きなスポーツ関連イベントが開催予定であり、これらを活かして活性化につなげていく必要があるが、各競技団体、観光協会等との連携状況やスポーツコミッションの設立についての見解を伺う。

教育部長 スポーツツーリズムを推進するにあたり、まずは環境整備と気運醸成を図る

スポーツツーリズムの推進を目的とした各種団体との連携は現在のところ出来ておらず、スポーツコミッションの設立は時期尚早であると感じている。しかし、スポーツツーリズムの重要性は十分理解しており、



▲県民体育祭開会式の様子。来年度は玉名荒尾地域で開催

これをビジネスとして成立させ、設立組織を維持するためにはそれなりの環境が必要であり、数多くの大会開催や施設の整備充実等、受け皿の確保を図るとともに、情報共有により、まずは気運を高める必要がある。

QRコード▶



江田 計司 議員 (無党派)

その他の質問

- 買い物弱者への対策について
- 乗り合いタクシーの実績と今後の取り組みについて



質問 高齢化社会に対するこれからの取り組みは

合併後14年が経過するが、今年3月末で人口が6,328人減少している。逆に60代以上の人口は4,061人増加しており、まさに高齢化社会を迎えている。そこで75歳以上の運転免許証自主返納者に対する支援策について伺う。

総務部長 自主返納された方々にとって、公平で少しでも有効な支援策を見出し出していく

玉名市における自主返納者数の状況は、平成30年が264人で、年々増加している。自主返納者への支援は、玉名地区交通安全協会から協会加入者に玉名スタンプ会の商品券を贈呈。また、県内バス会社による運賃の半額制度や、市内3社のタクシー会社



▲今年3月に販売が始まった、移動スーパー「とくし丸」

では運賃の1割引制度、市内の2温泉施設では入湯料半額も実施している。

市としての支援策については、関係課と協議を進め、公平で有効な支援策を考える。

QRコード▶



吉田 憲司 議員 (創政未来)

その他の質問

- 防犯カメラ、見守りカメラの設置について
- 市政にアプローチについて
- 職員提案制度について



質問 「玉名市歌」「玉名がるた」「KANAKURI体操」を活用し、ふるさと愛を育む取り組みを

昨年から今年にかけて、作成された、この3つを活用して、市民自身が「ふるさと玉名」を更に学び、ふるさと愛を育み、次の世代へつないでいくことが、市民全体の一体感を生み出すと考える。特に、児童生徒への浸透を図る取り組みを行なってはどうか。

総務部長 市歌・がるた・体操は、ふるさと愛を育むためにも極力活用し、その浸透を図る

市歌については、市が主催する行事で適宜披露するとともに、市民の皆様にも色々な場面で演奏していただき活用を図る。がるたについては、身近な景観の魅力に触れ、郷土愛を育む玉名学のほか、レクレー



▲たまなカルタ

ションや学童保育の時間に活用している。体操については、各種イベントで周知するとともに、各小中学校において健康増進や金栗四三氏の偉業を後世に伝えるなど教育の一環として活用していきたいと考えている。

QRコード▶



田畑 ひさよし 議員 (市民改革)

その他の質問

- 大河ドラマ館政策の成果について
- アンゴラ女子ハンドボールチームのキャンプ誘致について



質問 公立玉名中央病院（地方独立行政法人 くまもと県北病院機構）について

残業時間の虚偽、薬品管理の問題、前理事長の公金私利私用の病院経営の管理において、市民の信頼をなくす不祥事が続発。前理事長の処分、公金返却刑事告訴は如何に。数年前から管理の在り方に疑問を持ち、厳しい言葉で追及を行なった。今後は管理組織の体制確立が重要。

総務部長 前理事長は懲戒解雇処分。刑事告訴はくまもと県北病院機構で準備を進めている

研究費を流用した前理事長については、令和元年8月9日付で懲戒解雇処分とされている。刑事告訴についても、くまもと県北病院機構側で顧問弁護士と相談し、民



▲公立玉名中央病院

事訴訟とあわせて準備を進めているとのことである。

また、医療法および公立玉名中央病院医療安全管理指針の規定に基づき、適切な対応を行っているとのことである。QRコード▶



前田 正治 議員 (共産党)

その他の質問

- ジェンダー平等社会の取り組みについて



質問 超過負担の減少で生まれる財源を当て、副食費を無料に

10月から幼児教育・保育の無償化が始まるが、おかず、おやつ代などの副食費が新たに保護者負担となる。国の無償化により、今まで実施していた玉名市保育料のうち市独自の軽減費用（超過負担）は減少。その財源を、今後は子育て支援の中でも、副食費の無償化など保育に充てるべきではないか。

健康福祉部長 新たな少子化対策事業にも取り組み、子育て支援の充実に努めていく

市の超過負担減少額は、1年間で1億7,076万円だが、無償化された保育料分の新たな歳出や副食費減免分の負担など、トータルで約2,000万円のプラスと試算している。副食費全てを無償化するには、約5,200万円の費用が必要になり、現時点で



▲保育園運動会でのマーチング

副食費を無償化する考えはないが、10月から新たに、少子化対策事業や早産予防対策事業などに取り組み、子育て支援の充実に努めていく。

QRコード▶





玉名市マスコット「タマにゃん」

議会だより

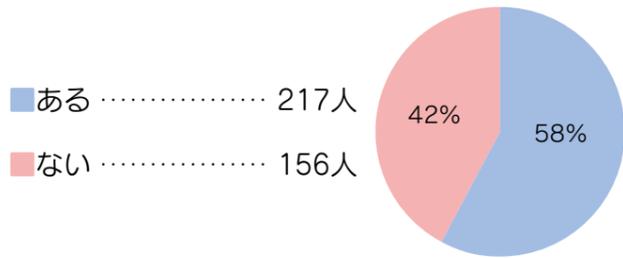
～多くの皆さまに
読んでいただける
紙面づくりをめざして～

アンケート結果!!

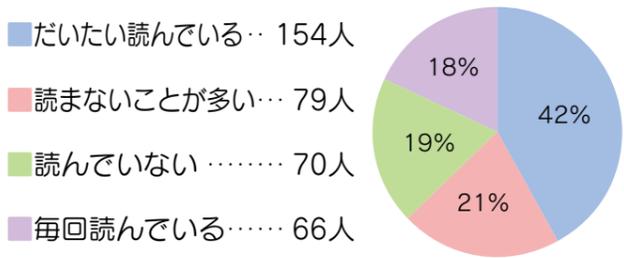
議会広報広聴特別委員会では、議会だよりをもっと身近に感じて、議会への関心を深めていただくために、市民アンケートを実施したところ、410名から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。

みなさまからいただいた貴重なご意見・ご要望を参考にしながら、よりよい紙面づくりに取り組んでいきます。

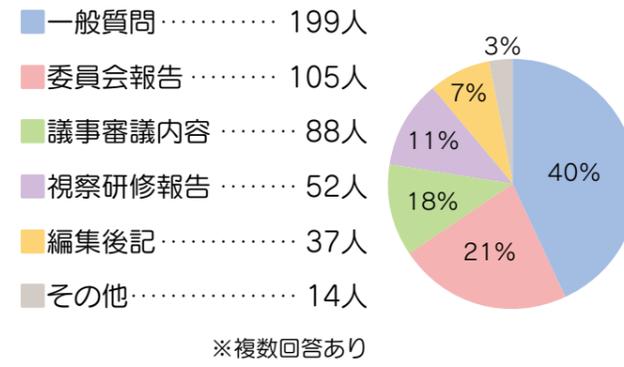
1 市議会(議員活動)に興味がありますか?



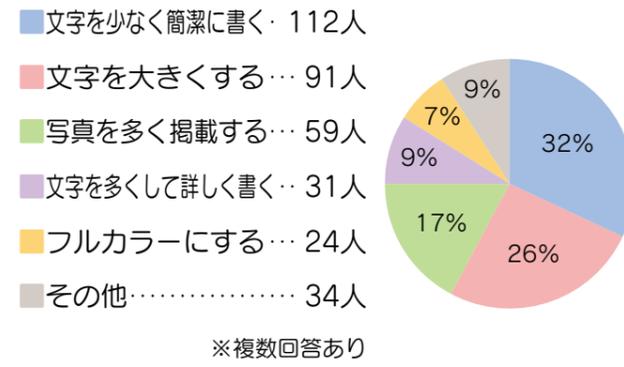
2 議会だより「たまたで箱」を読んでいますか?



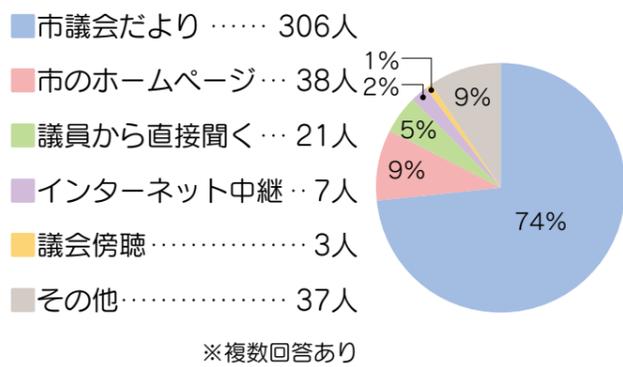
3 よく読んでいる記事は何ですか?



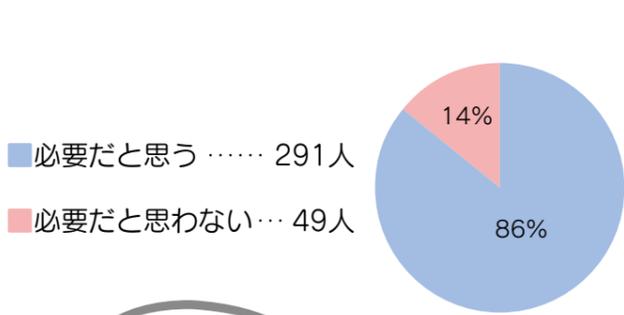
4 見やすい紙面を作るには、どうしたらいいと思いますか?



5 市議会の情報をどのような方法で知りますか?



6 市政について議員との意見交換の場を持つことが必要だと思いますか?



7 市議会に対するご意見、ご要望があればお聞かせください。

- 定例会の予定日は書いてありますが、開始・終了時間も記入できないものかと思えます。そうすると、その時間内に行けるため。
- 市議会に、30歳代ぐらいの方々の意見が聞けるような若い方々や、すばらしい意見を持った方々がたくさんおられると思うので、いろんな方々に玉名市政に参加できるようになってほしいです。
- 市議会だよりは毎回たのしみに読んでいます。各議員さんが熱心に取り組まれている様子が伝わりいいことだと思います。それと各議員さんのキャラクター(自己紹介アピール)がわかる記事などあれば、より楽しいと思う。
- 市民の生活のために、力を出してほしい。
- たまたで箱は親しみやすい紙面で内容もわかりやすいと思います。今後も頑張ってください。
- 市議会の活発な活動を期待します。
- 議員のプロフィールや趣味など載せると興味がわいてくるかも。
- 表紙のイラストがかわいく素敵です。
- 各町内を回ったり、市民との交流が大事だと思う。
- たまたで箱に、若者向けに市議会で行っていることって? 質問コーナーを作り、クイズにすると見ていて面白いし、知ることもできていいと思いました。

※この他にも多くの方からご意見、ご要望をいただきました。詳細につきましては後日、玉名市ホームページに掲載予定です。

アンケート結果の詳細は、
玉名市ホームページ
にも掲載予定!!



玉名市マスコット「タマにゃん」

物産販売施設関係者と議会の意見交換会実施

提言書を提出した建設経済委員会について、調査開始から提言書提出までの経過を報告します。

調査研究テーマの
決定
道の駅構想に
関すること

意見交換会の開催

平成31年1月17日に本市の物産販売施設を運営している指定管理等の関係者と、続いて令和元年8月30日に民間の直売所事業者と施設の運営における現状や課題について意見交換を行なった。



提言書の内容

- ①本市内にはすでに多くの物産販売施設等が存在する現状を踏まえ、道の駅建設については慎重を期すこと。
- ②本市の産物を扱う既存の物産販売施設等に対する幅広い支援を検討すること。

市長へ提言書の提出



提言を文書にまとめ、令和元年9月26日議長から市長へ提出。

建設経済委員会において討議

委員会において、先に開催した意見交換会での意見や県内外の道の駅の視察結果などをもとに、執行部に対する提言を行なうための委員間討議を行ない、2点について提言を行なうこととした。

12月定例会の予定

11月	20日(水)	議会運営委員会	12月	12日(木)	一般質問 (予備日)
	27日(水)	開会		13日(金)	総務委員会
12月	9日(月)	一般質問		16日(月)	建設経済委員会
	10日(火)	一般質問		17日(火)	文教厚生委員会
	11日(水)	一般質問		23日(月)	閉会

※都合により変更になることがあります。

編集後記

現在の議会広報広聴特別委員会8名のメンバーでの編集は今号で最後となります。市民の皆さんにとって「見たい」「読みたい」「知りたい」事をわかりやすく伝えられる市議会だよりになっているのか、常に工夫を凝らして改善を重ねて紙面を作ってきました。表紙をイラストに変え、愛称を“たまて箱”とし、まずは手にとって読んでもらえるような表紙に改善し、写真やカラーページを増やしQRコードを付けるなど工夫を凝らしてきました。また、初めての市議会アンケート調査を行ない、多くの皆様から貴重なご意見・ご感想・ご要望をお寄せいただき、ご協力に心から感謝申し上げます。今後、参考にしながら改善してまいります。また、次号からは新しいメンバーによって発行されます。最後になりますが、2年間市民の皆様にご愛読いただき感謝申し上げます。

広報広聴特別委員 多田隈 啓二



議会広報広聴特別委員会

- (委員長) 北本 将幸 (副委員長) 徳村登志郎
 (委員) 吉田真樹子 吉田 憲司
 一瀬 重隆 赤松 英康
 古奥 俊男 多田隈啓二

☆ホームページのアクセスは、検索画面で を入力してクリック!